

第46回日本臨床検査医学会東北支部総会  
第25回日本臨床化学会東北支部総会  
(合同開催)

- 【総会長】 日本臨床検査医学会東北支部  
    諏訪部 章 (岩手医科大学医学部臨床検査医学講座)  
    日本臨床化学会東北支部  
    那谷耕司 (岩手医科大学薬学部臨床医化学講座)
- 【会 期】 平成26年8月9日(土) 08:55~17:35
- 【会 場】 岩手医科大学60周年記念館 8階研修室  
(〒020-8505 岩手県盛岡市内丸19-1 TEL 019-651-5111)
- 【参加費】 1,000円 (学生・大学院生は無料)

主催：日本臨床検査医学会東北支部、日本臨床化学会東北支部

08:30

受付開始

08:55

開会の挨拶

- 日本臨床検査医学会東北支部 総会長  
    諏訪部 章 (岩手医科大学医学部臨床検査医学講座)
- 日本臨床化学会東北支部総会 総会長  
    那谷耕司 (岩手医科大学薬学部臨床医化学講座)

09:00-11:00

一般演題 (臨床検査医学会・臨床化学会)

11:00-12:00

教育講演 (臨床検査医学会)

- 座長：諏訪部章 (岩手医科大学)
- 「新任検査部長に聴く ～専門領域研究の紹介と今後の検査部運営への抱負～」
- 1、志村 浩己 (福島県立医科大学 臨床検査医学)
  - 2、廣川 誠 (秋田大学大学院医学系研究科 総合診療・検査診断学)

12:00-13:00

ランチョンセミナー

- 座長：鈴木啓二郎 (岩手医科大学)
- 1、新規敗血症マーカー「プレセプシン」の測定意義について  
    岡村佳和 (株式会社 LSI メディエンス)
  - 2、高感度心筋トロポニン (cTn) 定量測定の臨床的意義  
    青木和雄 (アボットジャパン株式会社)

13:30-15:00

シンポジウム (I) (臨床検査医学会)

- 座長：賀来満夫 (東北大)、森兼啓太 (山形大学)
- 「検査部運営の諸問題と今後の方向性 ～今、検査部で何が問題となっているか～」
- 1、検体検査 vs 生理検査：それぞれのメリット・デメリット  
    目黒サキ子 (福島医大)
  - 2、一般的な業務 vs 専門的な検査業務 ～そのバランスをいかに保持するか？～  
    小島佳也 (弘前大)
  - 3、ザ・採血室：採血スキル、患者対応  
    齋藤芳彦 (東北大学)
  - 4、秋田大学附属病院における臨床検査技師の検体採取 (採血) について  
    平澤裕之 (秋田大学)
  - 5、技師不足への取り組み～団塊世代の退職を迎えて

- 森兼啓太（山形大学）  
6、増え続ける治験関連検査室業務への対応  
藤井喜榮子（岩手医大）

15:10-16:00

特別講演（臨床化学）

座長：那谷耕司（岩手医科大学）

「内分泌学に立脚した新規抗動脈硬化療法の開発」

菅原 明（東北大学医学系研究科分子内分泌学分野）

16:00-17:30

シンポジウム（Ⅱ）（臨床化学会）

座長：萱場広之（弘前大学）、眞野成康（東北大学）

「臨床化学の新たな展開を導く基礎的研究」

1、糖尿病医療を指向したヘパラン硫酸の構造・機能研究

高橋 巖（岩手医科大学薬学部臨床医化学）

2、ゼブラフィッシュを用いた化学遺伝学と毒性予測

西谷直之（岩手医科大学薬学部微生物薬品創薬学）

3、質量分析による生体試料中アンドロゲンの高感度分析法の開発

大野賢一（東北薬科大学臨床分析）

4、オミクス情報を活用した薬物代謝変動要因の探索

幅野 渉（岩手医科大学薬学部薬物代謝動態学）

17:30-17:35

閉会挨拶

※ 情報交換会はありません。

事務局：

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

岩手医科大学医学部・臨床検査医学講座

事務局長 鈴木啓二郎（准教授）

TEL:019-651-5110(内線 3250)

FAX:019-624-5038

メール：ksuzuki-th@umin.ac.jp